



海の便り



11 月微風のスモールクルーザーレース、左からハニービー、あや、リトルウィンディー

会報目次

- | | |
|----------|------------------------|
| CHAPTER1 | MCC 年末総会 & 表彰パーティご案内他 |
| CHAPTER2 | MCC レース年間総合優勝ベベ & 年間成績 |
| CHAPTER3 | スモールクルーザー最終レース & 年間総合 |

行事予定

- | | |
|-----------|-------------------------|
| 12 月 2 日 | 海陽ヨットハーバー清掃日 |
| 12 月 8 日 | 総会・表彰式・年末パーティ（蒲郡荘） |
| 12 月 13 日 | JSAF 外洋東海クリスマスパーティ（名古屋） |
| 12 月 23 日 | ミニ門松講習会（海陽ヨットハーバー） |
| 1 月 1 日 | 初日の出クルージング（三河湾の日の出 7 時） |

M C C 年末総会 & 表彰パーティご案内

日 時 平成 19 年 12 月 8 日 (土) 18 時 30 分から

場 所 蒲郡荘 蒲都市港町 21 番 4 号 TEL0533-68-2188

(蒲郡駅の南、郵便局の斜め向かい)

会 費 1 艇 2 万円 (5 名まで) 1 名増えるごとに 1,000 円

(ベベ、アルミス、マメ、マメプリ、ホーネット、ルーツリス、ウラナミ、オデッセイ)

個人参加 1 名 4,000 円

女性 1 名 1,000 円

プレゼント交換のお願い

毎年恒例のプレゼント交換を行いますので、1 艇 1 個以上のプレゼントを持参してください。

蒲郡荘に宿泊を希望される方は事前に榊原直俊 (蒲郡荘) さんにご連絡下さい。

1 泊朝食付き 3,000 円

ミニ門松を作ってみませんか

日時 平成 19 年 12 月 23 (日) 13:00 ~

場所 海陽ヨットハーバー

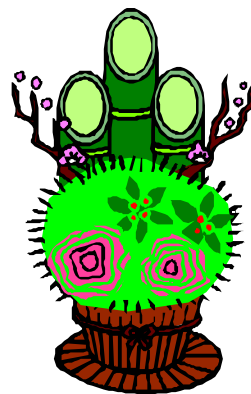
募集人員 20 名 (定員になり次第終了)

(1 家族 1 個)

参加費 無料 (ただし軍手、袋は各自持参)

申込先 海陽ヨットハーバー管理事務所

電話 (0533) 59 - 8851



MCCレース年間総合優勝ベベ

ドラゴンズ53年ぶりの日本一に地元は歓喜するなか、
我がチーム BEBE は11年ぶりにMCCフリートにて年間総合優勝
をはたした。(珍しい事)二度あることは?何か悪いことがおきるのでは・・・。

皆さんお気をつけあれ。

一年を振り返ってみよう。

3月いきなり強風につき中止。代替レースとして理事長杯があてられた。

4月ランダムスタート、本命アルミスが制す。

5月ラグーナカップ、20ノット超える強風のなかスーパーウエーブ、ベベと入る。

6月早朝レース、アルミスとダンシングの無謀なる競り合い、マーメイドプリンセスがたなぼたの勝利、そして二位ベベ、このレースがA&D上位二艇にとって今年度の命運をにぎるとは・・・

7月ナイトレース、台風接近で中止、代替レースなし。

8月、3月中止の代替レース理事長杯、ここでベベは切り札 戸谷氏を迎え1～5位までが20秒の接戦を制し調子に乗ってしまった。

9月早朝レース、先月がフロックでないことを決定づける優勝、完全に調子こんでしまった。

10月チャンピオンシップ、ソーセージコース2本。アルミス、ダンシング同点一位
この時点で捨てレースをいれて1点差、絶体絶命 ライオン(アルミス)の視界にはいった亀だ。

11月最終レースのコミッティー島田氏(うらなみ)と居酒屋にて行く度々、ナク相談したがお互い翌日にはなにも記憶がなく空白のまま、当日を迎えてしまった。

当日、神様はここで我らに微笑んだ。スタート時間に合わせたかのように風があがり、海陽ハーバーでは船を降ろせない程とのこと。コミッティーは相談の結果レース中止を決定。

後味のよくない結果だが：優勝は優勝：とおじさんたちはつぶやきながら甲羅を脱ぎ捨て祝宴へと向かった。

かわゆくないおじさん達ですが、来年もよろしく。

BEBE I.Y



2007年度 MCC年間レース成績表

2007 .11 .18 MCCレース委員会

[illegible]

スモールクルーザー最終レース&年間総合

最終レース

超微風、北西から西へ、南へ、東へ・・・スタート間際には南西に、
各艇の位置取りも東のつもりが南西に変わったためリミットマークに一点集中
無理やり割り込んで来る艇、避けきれずサンドイッチになる艇、追い出されて回りなおす艇
皆さん大人なのか、たいした罵声も飛ばずスタートは切られました。
先行するハニービー、追従するアヤ、右にタックしたホープ、回りなおしたリトルウィンディー
風は左から徐々に・・・でも3m程度、小島ブイ回航は後追いのリトルが左下から先行、アヤが追う。
ハニービーは何故か途中から遅れ出し、右に出て風をつかむのに遅れたホープにも先行されてしまった。
復路のスピラン、二人のリトルウィンディーには風が弱いことが幸い、大きなミスもなく順位変わらず・・・
途中、風も落ちて2往復でコース短縮、結果は下表どおり着順どおりで終わりました。
これで、年間ホープの同点優勝はなくなり、バイキングの単独優勝が決定。
蒲郡荘ではVTRで厳しいスタート状況を確認後、暖かい日差しの庭で楽しいバーベキューパーティー、
来年度はさらに参加艇を増やし楽しいレースにしようと誓い合いました。

レース名	11月スモールクルーザーレース					ファーストホーム	リトルウィンディー	
コース	S→小島ブイ→S→小島ブイ→F					優 勝	リトルウィンディー	
艇名	型	GTA	TSF	着順	所要時間	修正時間	順位	得点
リトルウィンディー	YAM21R&CTR	775	0.7742	1	1:32:18	1:11:28	1	10.25
アヤ	YAM21S	780	0.7692	2	1:33:24	1:11:51	2	9
ホープ	YAM21C	785	0.7643	3	1:35:23	1:12:54	3	8
ハニービー	YAM23	760	0.7895	4	1:39:44	1:18:44	4	7
バイキング	X79	740	0.8108				C	6
メーベ	YAM23	760	0.7895					
ロシナンテ	J/24	715	0.8392					
M & T	YAM23	760	0.7895					

スモールクルーザーレース最終戦奮戦記

リトルウィンディー 高雄

秋の行楽シーズンの三連休、世間では紅葉を楽しみに家族でお出かけでしょうが、私はと言うと、家族を置き去りにヨットレースを楽しむ始末・・・。

しかし、神様も遊び好きと見えて11月も終わろうとするにも関わらずポカポカ陽気の行楽日和にさせていただきますは感謝。

まえおきはこれくらいにして、先週25日のMCCの最終戦とはガラッと違うスモールクルーザーレース日和になり週の初め頃は風が強かったら最終戦を不参加にしようと思っておりましたがバーベキューも有りますし行くだけは行って風が強ければ何処かの艇にらせて頂くかなと思っていました。(何せ私達艇は二人が定番です)

しかし、レース当日三谷漁港のホームポートに来て見れば風はそよそよと吹いてだけ、ダブルハンドでレースをするには最適な風ではありませんか。

三谷漁港で艇の艀装をして三谷のハーバーへ回航、そこで目にした光景は、HOOP、あや共に上架し船底を磨きました、さあやるぞ！って感じになっておりました。レース前の当たり前の光景にやる気だんだんと出てきましたが、体の方はなかなか付いてこれません・・・なさけない。参加艇は、HOOP、あや、ハニービーと私達の4艇です。いつものように10時に艇長会議が行われ、11時のスタートでレースが行われます。

今回のレースの見せ場は何と言ってもスタートシーンではなかったでしょうか、スタートラインの延長線上には、BEBE艇が観戦しておりました。

11時のスタート前に4艇が美微風の中位置取りの争い、やはり良い位置に艇を置いているのがHOOP、あやです。私達は遅れても良いから艇速をつけてスタートしようとしておりましたが、何やら怪しい動きのハニービーが私達の上から前を切り、あろうことが上を狙うHOOPとブイの間に強引に割って入る、HOOPの下からあやがHOOPを攻める、私達は巻き込まれないよう360°周りかなり遅れて最下位のスタート・・・またしても情けない。

その一部始終を見ていた観覧艇BEBE艇から大きな笑い声が微風の海面に響き渡っていました。

最下位のスタートでしたが艇速がありましたので1レグの3分の1を過ぎる頃、スタート直後にタックしたHOOPは離れた海面になってしまい、私達の前いいたハニービー、あやをするすると下突破。何処かのプロ野球チームの監督ではあいませんが、「信じられな～い！」といった感じで不思議にもトップに(よっしゃー！)

スタートしてずっと二人で上らせ注意、セイルの詰めすぎ注意と言いながら艇速重視で艇を走らせていたことがトップに立てた結果だったと思います。

微風と言うことも有り1回のミスで直に順位が変わってしまうのでミスを少なくと思っていてもダブルハンドですのでマーク回航はドキドキものでした。

ミスを出しながらも4レグ目に突入、コースの短縮が無ければまたマーク回航が有ります一段と風が弱まりまっすぐに下マークに行けないくらいに風が弱まりこのレグでジャイブと言う作業を行うことに、久しぶりにダブルハンドのジャイブでした。またも、ドキドキものでしたが何とか成功。

コース短縮を願いながら堤防を見る、がマーク回航の事が気になりフラッグの確認がまともに出来ない、マーク回航の段取りに入りジブを上げスピンドウン、この作業が上手く出来ずマークを大きく離れ堤防側に近づき「しまった！」と思ったところで私の目に入って来たものが待望の「S旗」、艇を強引に廻しフィニッシュ。

後は、二番手以降とのタイム差が気になります、距離のわりに時間差があり、おかげさまで逃げ切ることも出来ました。

今年一年、皆様有難うございました。また、来シーズンよろしくお願いいたします。

年間総合

	6レース計		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	得点	順位	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
バイキング	55.75	1	1	10.25			1	10.25	3	8	2	9	1	10.25	3	8	C	6
ホープ	53.5	2	DNF	4	DNC	2	2	9	4	7	1	10.25	2	9	1	10.25	3	8
メーベ	49.5	3	DNF	4	1	10.25	4	7	1	10.25	4	7	5	6	2	9		
リトルウィンディー	31.25	4					3	8	C	6			4	7			1	10.25
アヤ	19	5			DNC	2							3	8			2	9
ロシナンテ	19	5							5	6	3	8	6	5				
M & T	15	7							2	9	5	6						
ハニービー	7	8															4	7

5月 メーベ



7月 バイキング



7月 メーベ M&T



7月 ロシナンテ



11月 リトルウィンディー



07 年スモールクルーザーレースを終わって

今年のスモールクルーザーレースは 4 月 22 日の第 1 戦から 5 月と 10 月の三河湾合同レース 2 レース、8 月の理事長杯レースを含めて、11 月 25 日の最終戦まで、全部で 8 レースを行い、それらの上位 6 レースの得点の合計で勝敗を決めた。幸い Viking はこのうち、6 レースに参加して(他にコミッティー1 レース)、優勝することができた。参加した各レースを簡単に振り返って、年間の報告としたい。

スモール第 1 戦 04 月 22 日： どんより曇って、安定した南南西の極微風の中、参加は Hope, Mowe と我が Viking の 3 艇。立標 2 往復のコース。風が弱く、これまでにないくらいの大島よりに流され、馬の背を通過する時は底の砂利がはっきり見え、すぐ後ろで Hope がキールを馬の背に突込んで立ち往生になった。最終レグでも潮に流され、5,6 回ジャイブを繰り返して、タイムリミット 5 分前にやっとゴールでき、他の 2 艇は気の毒にも DNF になった。

5 月の**合同レース**：Viking は都合がつかず不参加、優勝は Hope。

スモール第 2 戦 06 月 24 日： 小雨の中、東南東の微風で Hope, M?we, Little Windy とわが Viking の全 4 艇でのレース。コースは両赤灯台間—小島ブイ 2 往復。本レースでは不思議と先行艇が上マークに着くと、追い風になり、まだ上マークに向かっている艇には向かい風になるという幸運で、楽勝させて頂いた。

スモール第 3 戦 7 月 22 日： 晴れ上がった中、白波が少し見える南東のいい風になった。Mowe, Hope, Viking に日産から M&T と Rosinante が参戦、5 艇で 3 島時計回りコースで競った。1 位は Mowe。

理事長杯レース 08 月 19 日：全 11 艇、内スモール 6 艇参加。南の微風の中、海陽 - 立標 - 立標東のブイ - 立標 - 海陽の L 字コース。セールを新調して、気合が入っていたホープが総合優勝、当然スモールも 1 位。

スモール第 4 戦 9 月 30 日： 小雨で北北西の極微風。Mowe, Hope, Little Windy, あや, Rosinante, Viking の 6 艇参加で、コースは赤々灯台、小島ブイ、2 往復。大きなゼノアで登った Viking がファーストホーム後、一度風が落ちて、5 艇が固まって立ち往生、南に振れた風が来て、一番西へ出て、後ろにいた Little Windy と Hope が前の 3 艇をごぼう抜きにしてゴール。

合同レース 10 月 21 日： 晴れた空を時々雲が飛んでいく、天気図では予想できない北北西の強風の中で第 1 レースは 3 角コース 4 レグ、第 2 レースはソーセージコース 5 レグの 2 レースを行った。出艇 22、内 8m 以下 7 艇。Viking は 2 point Reef のメインに No.3 ゼノアで参加。ヒールが大きく、タック、ジャイブ後に反対舷に移るのは登山の岩昇りのようだった。あの風の中で第 2 レースは、リーフを解いて頑張った Hope が 1 位。

スモール第 5 戦 11 月 25 日： 今年の実験レース、前週の寒風とは打って変わって南南西の微風。赤々灯台—小島ブイ 2 往復のコース。出艇 Honey Bee、Little windy、あや、Hope の 4 艇、Hope と Mowe は優勝の可能性があったが、後者は都合で不参加。Viking はコミッティーが当たっていて、ホープを誰かが負かしてくれることを他力本願しながら、穏やかに輝く海面を眺めて、旗を操作。最短コースよりもスピード重視に徹底した Little Windy が優勝。

以上のような経過で、8 ヶ月にわたる熱戦を優勝させていただいた。Viking のクルー一同、レースを楽しませて頂いたことに感謝しています。結果を見れば、なるべく多くのレースに参加しておくことが、一つ一つのレースで勝つことよりも、良い結果に結びつけ易いと思われました。

今年の第 1 戦は参加が 3 艇しかなく、先が思いやられましたが、段々参加艇が増えて、楽しくコミュニケーションを取りながら過ごせました。来年はより多くの参加艇を得て、賑やかにレースを進めたいと思います。